

2025 年度学生による後期授業評価アンケートへの

教員からのコメント

■【稚内本校】プログラミング基礎/伊藤良平

皆様ご回答ありがとうございます。

以下、コメントします。

■この授業に関する感想・意見について

>もともとプログラミングに興味があったので、このプログラミング基礎を通して、自分が知らなかったことや、知っていたけどしっかり理解はしていなかったことをしっかり理解できるような講義だったので、とても満足している。

>プログラミング基礎を学んで、最初は専門用語や考え方が難しく感じましたが、少しずつ仕組みが理解できるようになり、コードが正しく動いたときに達成感を感じました。特に、条件分岐や繰り返し処理によって、コンピュータが指示通りに動くことが面白いと感じました。エラーが出たときには原因を考える力も必要で、論理的に考える大切さを学びました。今後は、より実践的なプログラムにも挑戦し、理解を深めていきたいと思います。

>プログラミングについて、知識が全くなかったが、少しではあるものの、知識をつけることができた。

>プログラミングをより理解することができた

⇒ありがとうございます。理解が進んだ方が多くて安心しています。

プログラミングはこれまで学んできた教科とは違い、新しい概念・考え方などが出てきて難しく感じることも多くあったかと思いますが、皆さんそれぞれが自分なりに新しい考え方を噛み砕き、結果としてプログラムを動かせるようになってきたのだと思います。これは皆さん自身が頑張ったことによる成果なので、引き続き学習を続けていただければと思います。

>意見としては自宅 pc でも秀丸的なもののセットアップする解説が欲しかったかも？

⇒一応初回講義で paiza.io によるオンラインコンパイラなどを紹介しましたが、やはりオフラインでコンパイル環境はほしいですね。また、秀丸はテキストエディタなのですが、軽量で安定しているので講義で用いました。極論を言えばメモ帳でもプログラミングすることはできます。現在は様々なテキストエディタがありますが、いろいろ調べてみて自分の好みに合った使いやすいテキストエディタを見つけるのも面白いかと思います。ちなみに伊藤は普段 CUI 上のテキストエディタである vim を使っています。

これは伊藤の経験なのですが、C 言語に限らず諸々のプログラミング環境をセットアップするためにいろいろ調べる過程で、学べることが多くそこで多くの知識を培いました。ライセンスの問題(有料ソフトなど)や、特殊な設定が必要な場合を除けば、自分で調べてセットアップする力は今後、必ず生かされるので試してみてください。わからないことや不安なことがあれば聞きに来てください。

■自身が学んだこと、反省していること

>講義の中で自分の知りたかったことをたくさん知れましたが、自分で勉強する時間や、実際にコードを打ってみて練習する時間があまりとれなかったのが自分が自分で思う反省点です。

>今回のプログラミング基礎を通して、最初は専門用語やコードの意味が分からず、授業についていくのが大変だと感じた。しかし、変数や条件分岐、繰り返し処理などを一つずつ学ぶことで、プログラムがどのような流れで動いているのか理解できるようになった。特に、自分でコードを書いてエラーが出たときに、原因を考え修正する作業を通して、論理的に考える力が身についたと感じている。一方で、復習が不十分なまま次の内容に進んでしまい、理解が浅くなった部分もあった。今後は授業後に必ず復習を行い、実際に手を動かしてプログラムを書く時間を増やしていきたい。

⇒プログラミングはとにかく様々なアプリケーションを作ることが上達の近道です。自身でもっと時間が取ればよかったと反省していただけている時点でよい反省ができているかと思います。まだまだ時間はあると思うので、ぜひア

アプリケーションの作成をしてみてください。わからないことなどがあればいつでも質問しに来てください。

>C 言語の基礎的な部分を、広く知ることができた。

>c 言語の基本的な操作とタイピング能力が成長しました。

>処理手続き・サブルーチン・構造体

⇒皆さんが成長した点があり嬉しく思います。初回にただ「Hello, World!」と出力するまで約 15 分くらいかかっていたのが懐かしいですね。今や 2 分もかからずにかけるかと思います。これからも頑張ってください。